

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」

(別紙 1)

I 地域のめざす姿

〈概ね10年の地域のめざす姿を示しています。〉

道南地域が誇る個性豊かな歴史や文化、多彩で特色ある食や自然の魅力を高め、環境と経済が調和しながら成長し続ける、本州と北海道の懸け橋「道南連携地域」

本州に隣接しているという特性を活かし、この地域固有の食や歴史文化等の資源に磨きをかけ、北海道新幹線の札幌開業を見据えた広域観光の促進や離島振興による関係人口の創出・拡大を推進するほか、農林水産業の生産力向上と担い手の育成・確保を図りながら、高等教育機関や試験研究機関と連携した産業振興を推進し、地域特性を活かした企業誘致の促進など、経済の活性化と雇用の創出に取り組みます。

また、再生可能エネルギーの活用をはじめ、豊かな自然環境と調和した脱炭素型の地域づくりや防災・減災対策、持続的な地域交通・物流の維持確保を推進するなど、快適で安心して暮らせる地域社会を形成します。

■ 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）					
1. 北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出・拡大	2. 地域特性を活かした脱炭素化の推進	3. 持続可能な農林水産業の展開	4. 誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持	5. 地域産業の振興と雇用の創出	6. 縄文遺跡群などを活用した魅力あふれる地域づくり
・北海道新幹線の札幌開業による交流人口の拡大に向けた広域観光の促進 ・東北・北関東との交流の充実 ・新幹線駅や空港をはじめとした交通拠点からの二次交通の利便性向上 ・新たな旅行スタイルを踏まえた観光商品の開発 ・歴史・文化・第一次産業など地域固有の資源を活用した誘客の促進 ・観光受入体制の強化 ・関係機関の連携した情報発信による認知度の向上 ・短期就農体験などの担い手対策と連動した移住・定住体験の推進 ・移住イベント等を活用した道南の魅力発信 ・地域おこし協力隊向け研修会等の開催による活動支援	・「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の推進 ・地域の特性を活かした洋上風力発電などの再生可能エネルギーの利活用推進 ・環境教育などによる地域の環境保全の推進 ・自然公園の適切な管理と利用、野生動植物の適正な保護管理の推進 ・ブルーカーボンに資する藻場の保全	・ICT等を活用したスマート農林水産業の推進 ・地域のニーズに対応した新品種・新技術の普及推進 ・農業の生産力・競争力の強化に向けた農業生産基盤の計画的な整備 ・機能低下が懸念される農業水利施設等の補修・更新 ・適正な資源管理や栽培漁業の推進などによる持続可能な生産体制の整備 ・産業間連携の展開や販路の多角化に向けた支援 ・地域の特色ある農林水産業のブランド化など付加価値向上の取組の推進 ・基幹産業である農林水産業を支える担い手の育成・確保	・住民の移動手段である公共交通の維持・確保 ・必要な医療を安心して受けられる医療提供体制の確保 ・少子高齢化の進行に対応した福祉の充実、取組の推進 ・防災・減災体制の充実・強化 ・離島地域における安心して暮らせるまちづくりの推進 ・新興感染症に備えた各医療機関の実情に応じた医療提供体制の整備 ・ヒグマ保護管理の推進	・産学官金の連携による地域産業の育成、活性化、起業の促進 ・豊かな地域資源や地域特性を活用した企業誘致の促進 ・若年層や障がい者などを始めとした地域産業を支える多様な人材の就業支援と就業環境の整備促進 ・外国人材受入れに関する制度、多文化共生への理解の促進	・縄文文化の魅力発信と次世代への継承の推進 ・縄文遺跡群をはじめとする地域資源を活用した誘客促進

道南連携地域「地域づくり推進ビジョン」

(別紙 1)

I 地域のめざす姿

〈概ね10年の地域のめざす姿を示しています。〉

道南地域が誇る個性豊かな歴史や文化、多彩で特色ある食や自然の魅力を高め、環境と経済が調和しながら成長し続ける、本州と北海道の懸け橋「道南連携地域」

本州に隣接しているという特性を活かし、この地域固有の食や歴史文化等の資源に磨きをかけ、北海道新幹線の札幌開業を見据えた広域観光の促進や離島振興による関係人口の創出・拡大を推進するほか、農林水産業の生産力向上と担い手の育成・確保を図りながら、高等教育機関や試験研究機関と連携した産業振興を推進し、地域特性を活かした企業誘致の促進など、経済の活性化と雇用の創出に取り組みます。

また、再生可能エネルギーの活用をはじめ、豊かな自然環境と調和した脱炭素型の地域づくりや防災・減災対策、持続的な地域交通・物流の維持確保を推進するなど、快適で安心して暮らせる地域社会を形成します。

■ 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）					
1. 北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出・拡大	2. 地域特性を活かした脱炭素化の推進	3. 持続可能な農林水産業の展開	4. 誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持	5. 地域産業の振興と雇用の創出	6. 縄文遺跡群などを活用した魅力あふれる地域づくり
・コワーキングスペースなどの、ワーケーションに必要な施設等の整備の推進 ・ワーケーションの余暇を充実させるための観光メニューの造成 ・地域と学校の連携・交流を促す地学協働プロジェクトの実施 ・アドベンチャートラベルの普及拡大に向けた取組の推進					